

【報道関係各位】

三谷産業株式会社
2020年7月29日

三谷産業、40歳以上の社員を対象に 認知機能評価アプリケーション『Savonix』を導入

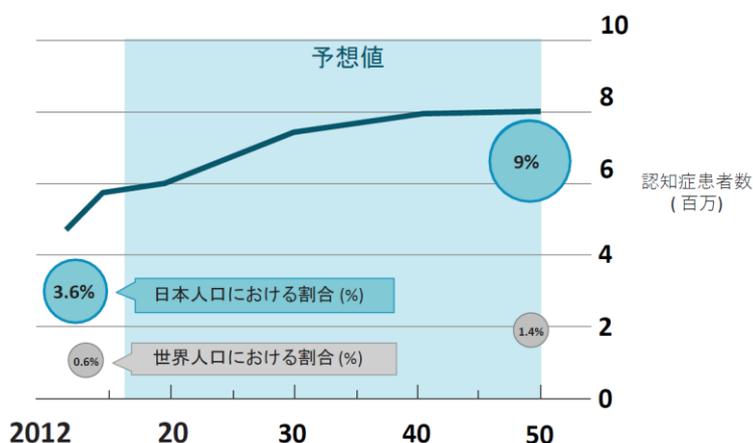
～早期発見により認知症の予防行動を促し、働き続けることのできる環境を提供～

三谷産業株式会社（本社：石川県金沢市／代表取締役社長：三谷 忠照、以下 三谷産業）は、Savonix, Inc.（本社：米国サンフランシスコ／CEO & Founder：メリア・シャーヴァート、以下 Savonix 社）が開発・運営する認知機能評価アプリケーション『Savonix』を、40歳以上の社員を対象として導入することをお知らせします。

■ 世界で最も進行している日本の「超高齢社会」と「認知症」

日本は人口に占める65歳以上の割合が21%を超える超高齢社会であり、2025年には30%に達するとみられています。人口減少や少子化によって高齢者を支えられる現役世代の数は年々減少しているため、高齢者は健康寿命を延ばし、少しでも長く働くなど、「超高齢社会の生き方」を高齢者自身で設計することが必要であると考えます。2021年4月には「高年齢者等の雇用の安定等に関する法律」（高年齢者雇用安定法）の一部が改正・施行され、企業は今後、努力義務として70歳までの就業機会を確保することも求められています。

他方、健康寿命に対する脅威のひとつに認知症があり、Savonix社の調査によれば、2012年の日本の人口における認知症患者の割合は3.6%ですが、これが2050年には9%にまで上ると予測されています。2050年の世界人口比における割合が1.4%に留まっていることに鑑みれば、日本における認知症はきわめて深刻な問題であるといえます。（右図）



厚生労働省では、2015年に「認知症施策推進総合戦略」（新オレンジプラン）を制定し、2019年には新オレンジプランの後継にあたる「認知症施策推進大綱」を公表するなど、国家全体で認知症対策に乗り出しています。

認知症を根治する治療法は確立していませんが、近年の研究では、生活習慣の見直しや社会的関係性の向上が認知症発症の予防や症状の進行を遅らせることが分かってきており、また早期に対策することが望ましいと考えられています。

■ 「脳の健康診断」を新規導入し、社員の活躍期間を延ばすサポートを展開

三谷産業では、社員の働きたいという意思を尊重し、雇用延長制度やフレキシブルな勤務体系制度、また病気を患っても治療と就労が両立できる制度など、高齢になっても働き続けることのできる制度を数多く整備してきました。社員の健康寿命を延ばす観点から、今回、従来実施している健康診断に「脳」の健康診断を新たに加え、そのツールとして『Savonix』を採用することとしました。

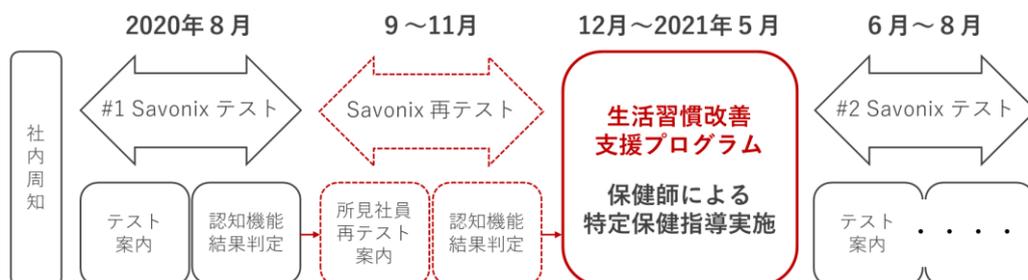
『Savonix』は1回20分もかからないテストを通じて認知症発症の予兆を早期に発見できる画期的なアプリケーションです。認知症を発症する前に適切な予防行動を促すことで社員の活躍期間を延ばすことが期待できるのではないかと考え、採用に至っています。



今後、社内周知を経たうえで、8月中に健康診断と並行して『Savonix』テストを実施します。実施の結果、認知機能の低下傾向が認められるスコアが確認された社員は、9月から11月に再びテストを実施します。そのテストでも引き続き所見が認められた社員に対しては、12月から翌年5月までの6か月間、「生活習慣改善支援プログラム」を提供し、産業保健師や管理栄養士による特定保健指導を実施します。また必要に応じ、生活習慣改善につながる情報提供や産業医との面談も実施します。

『Savonix』運用フロー

(身体健康診断・人間ドック、心の健康診断と並行実施)



三谷産業は、超高齢社会の日本において、社員が高齢になっても安心して働き続けられる職場環境の整備が会社の持続的な成長にも繋がると考え、今後も社員が柔軟に働き、活躍できる職場環境づくりに努めてまいります。

■ 三谷産業 代表取締役社長 三谷 忠照 コメント

「三谷産業は、社員の認知機能低下リスクにとことん向き合い、少しでも長く働き続けていただけるように適切な社内環境の整備をお約束します。認知症となった場合の離職リスクや、本人やご家族の経済的負担は大きいものです。生活習慣改善支援プログラムを提供することで、社員の認知症予防に力を入れていきます。また、当社が先陣を切って対策をうち、認知症という社会問題と上手く付き合っていくことで、他社や社会全体に対して良い刺激を与えられるのではないかとという明るい期待をもっています。」

■ Savonix 社 CEO & Founder メリア・シャーヴァート氏 コメント

「私は 13 歳の時、賢くて元気な祖母が徐々に記憶力を失い身の回りのことも出来なくなっていく光景を目の当たりにしました。この経験は私の心を大きく揺さぶり、脳とその働きを理解するという人生における使命の基礎が築かれました。振り返ると、ここが Savonix の始まりでした。健康寿命を延ばし少しでも長く働き続けるために、我が社のアプリケーションを全社で導入することを決定した三谷産業の判断をととても喜ばしく思います。社員の皆さんが元気に働きつづけられる環境整備の一助になればと思っています。」

■ 『Savonix』アプリケーションについて



アプリケーション名：Savonix Mobile

対応 OS：iOS 11.0 以降、Android™ 6.0 以降

ダウンロード・インストール料金：無料（テスト実施時に課金あり）

公式 Twitter：

<https://twitter.com/SavonixInc>

公式 Facebook：

<https://www.facebook.com/SavonixInc/>

公式 LinkedIn：

<https://www.linkedin.com/company/savonixinc>

公式サイト：

<https://savonix.com/>

ダウンロード URL：



<https://apps.apple.com/jp/app/savonix-mobile/id1108563364>



<https://play.google.com/store/apps/details?id=com.savonix.savonixbeta&hl=ja>

※Apple および Apple ロゴは米国その他の国で登録された Apple Inc. の商標です。

App Store は Apple Inc. のサービスマークです。

※Android、Google Play、Google Play ロゴは、Google LLC の商標です。

※その他、記載された会社名、製品名、サービス名は各社の商標または登録商標です。

(補足情報)

【三谷産業グループについて】 <https://www.mitani.co.jp/>

三谷産業グループは、化学品、樹脂・エレクトロニクス、情報システム、空調設備工事、住宅設備機器、エネルギーの6つの事業を持つ複合商社です。1928年に金沢で創業して依頼、現在は金沢と東京の二本社体制を持つ三谷産業株式会社を中心に、子会社29社（日本19社、海外10社）で事業展開しています。商社でありながらも、製造・物流などの機能をあわせ持ち、さらに技術部門とも連携した提案型営業を推進しています。また、時代に先駆けて自らを変化させるべく、スタートアップ企業との協業などを通じて最新技術の活用や新規ビジネスの創出を推進し、お客様にとっての最適を追求しています。

【Savonix, Inc.について】 <https://savonix.com/>

Savonix社は、最先端の科学者コミュニティと協業し、携帯型の神経認知評価と脳の健康プラットフォームを開発しました。臨床的に検証され、世界中の患者、臨床医、保険会社に利用されている当社のプラットフォームは、エンドユーザーがモバイルデバイスから直接的に認知機能の健康状態をスクリーニングすることが可能です。Savonix社は大きなビジョンである「認知症のない世界」の実現に向けて、あらゆるタイプの認知症の分類および診断を推進し、その予防法と新しい治療法の確立を目指しています。

<本件に関するお問い合わせ先>

三谷産業株式会社 広報事務局（共同ピーアール）

TEL：03-3571-5258 Email：mitani-pr@kyodo-pr.co.jp